

榎原 博司さん

退職後就農

芽キャベツ

手間のかかる作業も自分で工夫  
することで、効率化や収量アップ  
に繋がるとやりがいを感じます。

### Q1 就農のきっかけは?

私の父までは代々お茶を中心とした農家でしたが、私は40数年サラリーマンをしてきました。都会の雑踏の中に身を置く時期もある中で、定年後は自然の中で時間に縛られない、農業に従事したいと考えていました。

### Q2 就農して良かったこと、想像と違ったことは?

良かった点は、1人農業は楽しみながらマイペースでできるので、ストレスを感じることがない点です。想像と違った点は、露路栽培は良いも悪いも天候次第、マニュアル通りには上手くいかない点です。育成期間に、台風が来たら倒れる、雨が続くと病気が出やすい、秋から冬の気温が高いと結球が進まない、雨が降ると畑に入れないので先々の天候をチェックして段取りするなど、これほど天候を気にする必要があるとは思いませんでした。

### Q3 農業の魅力や、やりがいを感じることは?

良いものが多く収穫できたときは達成感があります。近所の農家さんから、「農業はがんばればがんばっただけの成果がある。」と励まされたこともあります。

### Q4 これから就農を考えている方へのメッセージ

就農するには、作物に適した農地を探すことが第一だと思います。芽キャベツはマイナー野菜のため、販路を自分で探すのは簡単ではないと思うので、農協などの担当者に相談し、共同販売をしている委員会に加入することをお勧めします。



### 年間スケジュール

